

医療用品(4)整形用品
一般医療機器 熱傷被覆・保護材(JMDN コード:11322101)
(一般医療機器 医療用不織布(JMDN コード:34655000))

エクストライ

再使用禁止

【禁忌・禁止】
＜使用方法＞
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 組成、形状及び構造

エクストライは多層繊維シートを一体型にした非固着性ドレッシングで、高い吸収性を有する。非固着性のポリウレタンネットにより、ドレッシングが創部に固着しにくく、交換が容易である。また、ずれによる摩擦を軽減し、患者にとっての快適性を与える。エクストライはシートタイプのほかに、腕用、脚用、ジャケットタイプなどの専用の製品があり、固定しにくい部位にもぴったりとフィットする。

** サイズ・包装

製品番号	サイズ(cm)	枚/箱
5999009	23 × 38	30
5999018	38 × 46	30
5999024	38 × 61	30
5999L72	91 × 183	15
5999MPG	手袋(中)	20
5999LPA	腕用	20
5999FM1	顔面用	20
5999LPL	脚用	20
5999BP1	臀部用	10
5999MJ1	ジャケットタイプ(中)	10
5999LV1	ベストタイプ(大)	20

** 2. 機能及び動作原理

創傷面を被覆・保護し、滲出液を吸収する。非固着性の創傷接触層は創傷と本品の間の界面として機能し、多層構造により摩擦やずれを最小限に抑える。内層は創傷から液体を吸収し、透過性の外層は通気性があり創傷を密閉しない。

【使用目的又は効果】

本品は、熱傷創、褥瘡、皮膚潰瘍、外傷創（切り傷、刺し傷、かき傷）等の創傷面の被覆・保護及び滲出液の吸収を目的とする。

** 【使用方法等】

- 創部よりやや大きめのサイズを選択すること。
- 創傷を洗浄し、必要に応じてデブリードマンを行う。
- USE OTHER SIDE AGAINST WOUND と記された面を外側にして創部に当てること。(記載がある場合)
- 本品をしっかり創部に固定すること。周囲を留め固定するか、ロールガーゼを使用して軽く包み込むとよい。
エプロン紐やマジックテープで全身部分や四肢を覆うように設計された製品の場合は、これらを使用して本品を患者に固定し、創傷との適切な接触を確保すること。
- 本品は毎日交換すること。
- 本品は次のようにも使用できる。
 - ドライドレッシング: 局所剤を塗布した上に被覆するか、本

品に局所剤をあらかじめ塗布して使用する。

- ウェットドレッシング: 液状の局所剤を本品に浸して、過剰な液を絞って使用する。(堅くねじらないこと)
- 二次ドレッシング: 使用している製品の二次ドレッシングとして使用する。

圧迫療法の創傷保護として使用する際は本品を頻繁に交換する必要が生じることもある。弾性ストラップ付きのシートタイプ(5999L72)を、シングルベッドのマットレスに固定することで、本品で覆われたベッドとなり、患者を寝かせることができる。

【使用上の注意】

** 1. 重要な基本的注意

＜使用方法＞

- 炎症(発赤、腫脹、灼熱感の増加)、浸軟(皮膚の過剰な水和)、肉芽組織の過剰増殖(過剰組織)、過敏症(アレルギー反応)の徴候が見られた場合、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 創の観察を十分に行い滲出液の量や創の状態に応じ、適切な交換および処置を行うこと。感染している創傷に本品を使用する場合には、施設の手順に従って感染の検査と処置を行うこと。
- 通常の創傷治癒過程においては、老廃物が創傷から除去されるため、最初の数回の本品交換の後、創傷は大きく見えることがある。しかし、最初の数回の本品交換後も創傷がさらに大きくなる場合は、使用を中止すること。
- 切断面から繊維が創傷に入らないよう、本品を切って使用しないこと。
- 循環の低下や不必要な圧迫のリスクを減らすために、きつく締めすぎないこと。循環障害が疑われる場合は、再度装着しなおすこと。
- ワセリンベースの含浸ドレッシングは、吸収性能を妨げる可能性があるため、本品と一緒に使用しないこと。
- 創傷の洗浄が必要な場合は、本品を取り外し、適用部位が乾いたことを確認してから新品を再度適用すること。

2. 不具合・有害事象

- その他の有害事象
本品の使用に伴い、以下の有害事象が発生する場合がある。
一般的な創傷被覆・保護材の使用における有害事象
 - 創の感染症状
 - 創傷及び周囲の皮膚障害(表皮剥離、浸軟、浮腫、水疱、発赤、びらん、そう痒、アレルギー、接触性皮膚炎)
 - 固着
 - 壊死組織の増加
 - 疼痛

** 3. その他の注意

- 本品は滅菌済みで、包装の破損等がない限り無菌性は保証されているが、使用時に包装が破損または汚損している場合には使用しないこと。
- 本品を再滅菌しないこと。
- 採皮創や植皮創において本品が創面に固着した場合、創面を傷つける場合があるため無理にはがさず、固着した部分の周囲を切り取る。固着した部分は、創面が上皮化した際に剥がしやすくなる。

- 4) 万が一、個包装内の製品に不良が見られた場合には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法：高温多湿を避けて、25℃以下で保管すること。
2. 使用期限：製品包装に記載（自己認証による）。

****** 3. 貼付期間：最長 24 時間（自己認証による）。

*** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：

スミス・アンド・ネフュー株式会社

TEL：03-5403-8930